

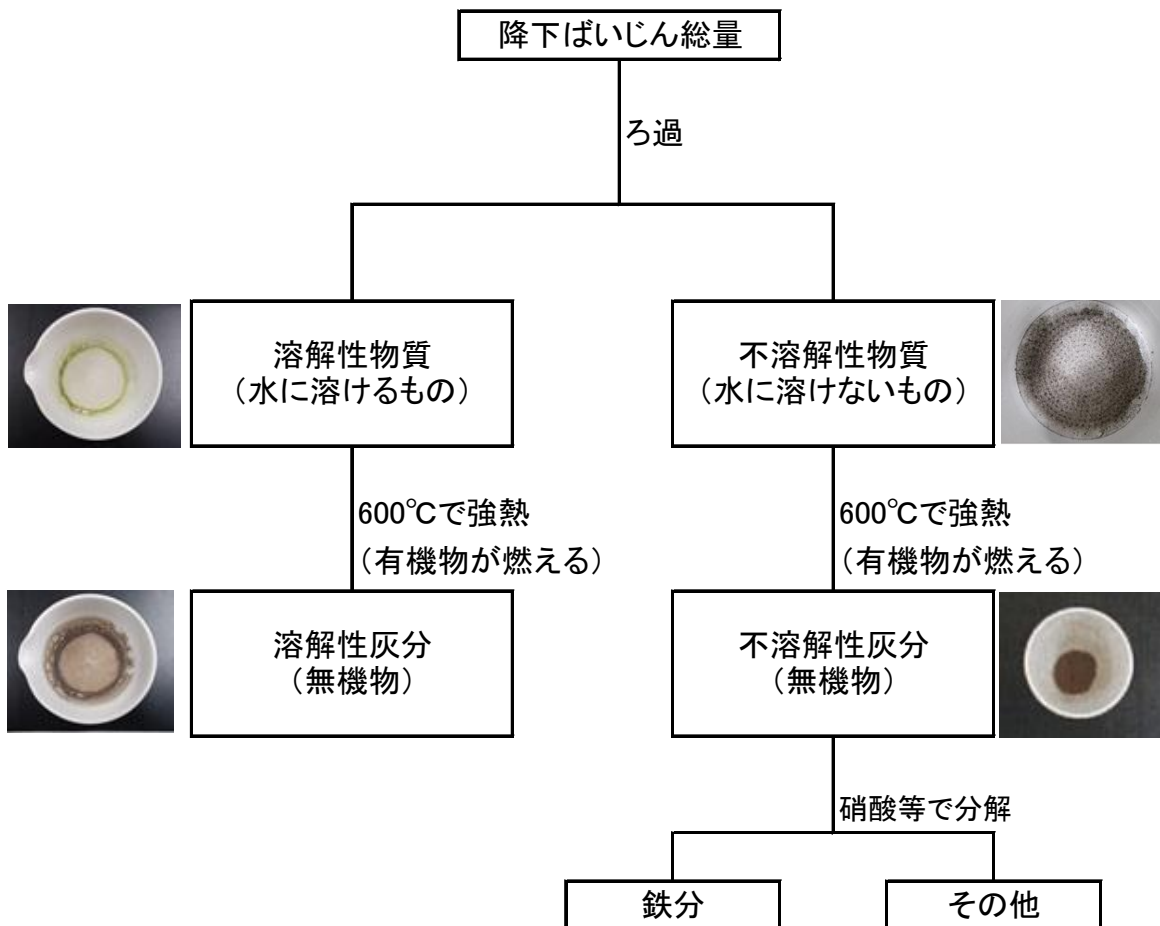
# 加古川市における降下ばいじん測定方法

## ○ 降下ばいじんの測定について

加古川市では、デポジットゲージ法という方法により試料を採取し、分析しています。デポジットゲージは補集ロートと試料容器から成り、降下してきたばいじん、雨水等をロート部で受け、1か月おきに交換します。1か月間に容器に溜まった重さを量り、単位面積あたりの捕集量(降下ばいじん総量)を算出します。その後、溶解性物質等の詳細な分析を行います。



デポジットゲージ



※ 加古川市内には降下ばいじんの自主管理目標値を公表している事業者があります。これは加古川市が測定しているデータを使用して事業者が独自に設定した方法で算出することがあるため、ここで閲覧できるデータとは数値が異なる場合があります。